

業界の
トップランナーとして

SD490-D51まで

全サイズ SA級

【SA級】：土木学会「鉄筋定着・継手指針[2007年版]」に準拠した「継手単体の性能評価」のうち、「強度」、「剛性」、「伸び能力」、および「すべり量」に関する性能が、4階級中最も高い評価

試験評価機関：一般財団法人 土木研究センター

EGジョイント(標準タイプ)

EG打継ジョイント(ナットレスタイプ) NETIS登録番号KT-160128-A

私どもは常に“安心”をお届けいたします

これまで継手単体のSA級性能に関しては、鋼種ごとに2～3サイズについては（一財）土木研究センターより性能評価・確認を受け、他の呼び名については社内の試験結果にて「SA級と同等」とし営業してまいりました。しかし昨今の「品質保証に対する厳格さの要求」を受け、当社は業界のトップランナーとして、各鋼種、全呼び名について（一財）土木研究センターより「SA級性能を有する」との評価・確認を受けるに至りました。

合同製鉄株式会社は、皆様に安心して製品をご使用いただくために、これからも歩み続けます。

EGジョイント・EG打継ジョイント SA級評価一覧

製品名	鋼種	D13	D16	D19	D22	D25	D29	D32	D35	D38	D41	D51
EGジョイント (標準タイプ)	SD345	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	SD390	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	SD490				○	○	○	○	○	○	○	○
EG打継ジョイント (ナットレスタイプ)	SD345	○	○	○	○	○	○	○				
	SD390	○	○	○	○	○	○	○				

一般財団法人 土木研究センター 「鉄筋継手性能評価試験業務報告書」

(以下に示す5編に、当社の継手がSA級の性能を有する旨が記載)

※本画像の転載、複製、またはそれに準ずる行為を禁ずる



平成29年12月18日
土研セ企性 第1711号



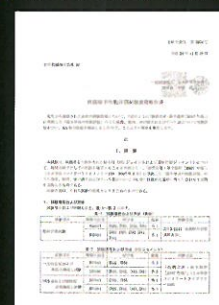
平成28年12月27日
土研セ企性 第1622号



平成28年8月26日
土研セ企性 第1606号



平成28年3月1日
土研セ企性 第1602号



平成24年11月29日
土研セ企性 第1202号

特徴

EGジョイント、EG打継ジョイントは、鉄筋端部に摩擦圧接により接合したネジを相互につき合わせ、カプラーによって結合し一体化を図る継手です。グラウトレスで、応力はすべて鉄を介して伝達される“信頼性”の高い機械式継手です。

1 “グラウトレス”なので環境にやさしく、施工性に優れているので短工期を実現

トルクレンチで締めるだけでグラウトを必要としないことから、工期への制約がなく、また産業廃棄物が出ません。



2 信頼性の高い摩擦圧接接合により、鉄以外が介入しない明快な力の伝達機構を実現

摩擦圧接接合とは、高速回転させたネジを鉄筋端部に押し当て、摩擦熱が発生した状態でさらに所定の圧力をかけて接合する方法です。

